

お客さま各位

手書きによる外国送金依頼書の受付を終了することについて

平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

弊行では、2025 年 7 月 18 日をもって、手書きによる外国送金依頼書の受付を終了することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 外国送金における手書依頼書※の受付終了

- (1) 背景
- 外国送金の代表的な決済ネットワークである Swift（国際銀行間通信協会）では、外国送金に使用する電文について、2023 年 3 月 20 日から国際標準規格である ISO20022 の利用を開始しており、各金融機関は 2025 年 11 月までに完全移行が求められています。
- ISO20022 に準拠した新フォーマットへの移行にあたり、送金情報が細分化され項目が複雑となるため、お客さまの記入負担の軽減およびお手続き時間の短縮を目的とし、手書依頼書の受付を終了いたします。
- ※手書依頼書は登録サービスにて印字された依頼書も含みます。

(2) 手書きによる外国送金依頼書の受付終了日および外国送金WEBサービスの受付開始日

外国送金方法	受付
手書きによる外国送金依頼書 (送金指定日7月18日までのお申込み)	受付終了日：2025年7月18日 15時
外国送金WEBサービス (送金指定日7月22日以降のお申込み)	受付開始日：2025年7月16日 0時

送金申込日が 7 月 18 日以前であっても、送金指定日が 7 月 22 日以降のお申込については外国送金 WEB サービスをご利用ください。

2. 外国送金の受付方法

サービス名	サービス内容
外国送金WEBサービス	＜対象：すべてのお客さま＞ インターネットにて外国送金の事前申込みが可能です。
法人インターネットバンキング (外国為替取引サービス)	＜対象：法人・個人事業主のお客さま＞ インターネットにて外国送金、為替予約、外貨預金と円の振替等、外国為替取引が可能です。 (別途お申込みが必要です。月額基本料がかかります。)

※新フォーマットへの移行については入念な準備をしておりますが、7 月 22 日以降数日間は通常よりも送金到着にお時間を要する可能性もございますため、前倒しでのお手続きをご検討いただきますようお願い申し上げます。

3. 外国送金における ISO20022 書式への切り替え対応について

◆ISO20022 とは

ISO20022 とは、ISO が定める「金融通信メッセージの世界共通の規格」のことであり、世界各国の金融機関で現在使用されている外国送金の電文フォーマット（MT 電文）に代わって採用されています。

新しい電文フォーマットは MX 電文と呼ばれ、現行の MT 電文と比較してより多くの送金情報を送金電文上に含めることができ、送金依頼人・受取人取引銀行・送金受取人の住所情報は、現在より構造化・細分化される予定です。

◆足利銀行の ISO 対応について

足利銀行では 2025 年 7 月 22 日より、外国送金（仕向送金）のフォーマットを新フォーマットへ移行する予定です。移行後は ISO20022 に準拠した新フォーマットにて外国送金をおこなう必要があります。

詳しくは当行ホームページ（海外関連サービス-外国へ送金するお取引）にて「外国送金の ISO20022 移行スケジュールについて」をご確認いただくか、お取引店までお問い合わせください。

以上

Q&A 集

設問	回答
なぜ、手書依頼書の受付を終了するのか。	従来の手書依頼書ではお客さまの記入の手間が増え、正確で効率的な手続きが難しくなることから、手書きによる外国送金依頼書の受付を終了いたします。
いつまで手書依頼書の受付を行うのか。	2025 年 7 月 18 日 15 時受付分をもって終了いたします。(送金指定日 7 月 18 日までのお申込み) 送金指定日が 7 月 22 日以降の送金については、外国送金 WEB サービスにてお申込を受け付けます。
手書依頼書の受付を終了するのは足利銀行だけなのか。	手書依頼書の受付継続・終了の判断は各銀行に委ねられていますが、受付終了の背景となった ISO20022 への切り替えは世界各国の金融機関が制度上求められているものです。
ISO20022 とは何か。	世界各国の金融機関で利用されている外国送金フォーマットから切り替わる新たな国際標準フォーマットです。
ISO20022 への切り替えは必須なのか。	世界各国の金融機関が制度上求められているものです。(必須)
〇〇銀行からは ISO20022 への切り替えについて言われていない。	ISO20022 への切り替えは 2025 年 11 月までの対応が求められているため、銀行によってご案内の時期が前後する可能性があります。
手数料は変わらないのか。	外国送金 WEB サービスは当行既定の料金です。 〈あしぎん法人インターネットバンキング〉については当行既定の料金から送金手数料が 4,500 円お得になります。(別途手数料が必要)
送金したお金はいつ着金するのか。 (早くなるのか。)	着金時期のお約束はできませんが、ISO20022 への切り替えにより、従来より効率的な送金となることが見込まれます。 ただし、7 月 22 日以降数日間は通常よりも送金到着にお時間を要する可能性もございますため、前倒しでのお手続きをご検討いただきますようお願い申し上げます。
仕向送金登録サービスで印字済みの依頼書も 2025 年 7 月 22 日以降は使えないのか。	仕向送金登録サービス印字済みの外国送金依頼書についても受付終了いたします。お手持ちの仕向送金登録サービス印字済みの依頼書は破棄願います。
今まで仕向送金登録サービスで印字してある依頼書を使っていたが、代わりの依頼手段には入力済みのデータはあるか。	申し訳ございませんが、初回依頼時は、すべての項目をご入力いただく必要があります。 同一内容のご依頼を再度される場合、2 回目以降は、ご利用されるサービスに応じて以下のようにご対応ください。 ・外国送金 WEB サービス：お客さま控の QR コード読み込みもしくはファイル読み込み ・あしぎん法人インターネットバンキング：テンプレート登録を行い、送金依頼時にテンプレート読み込み ※QR コードは(株)デンソーウェブの登録商標です。
外国送金 WEB サービスの申込みができない。 操作が分からない。	フリーダイヤルにて操作をご案内します。 フリーダイヤルの番号は外国送金 WEB サービス開始に合わせて、当行ホームページに掲載します。
外国送金 WEB サービスとはどのようなものか。	お客さまがスマートフォンやパソコンより「外国送金依頼書兼告知書」を作成し、送金申込み、来店予約を行うサービスです。(送金申込後に来店必要)
手書依頼書の代わりの依頼方法について教えてほしい。	個人のお客さまは、外国送金 WEB サービスをご利用ください。 法人のお客さまは、あしぎん法人インターネットバンキング、もしくは外国送金 WEB サービスをご利用ください。
手書依頼書の代わりとなる依頼手段で、今までと同じ決済方法が使えるのか。	外国送金 WEB サービスは、一定の制限がございますので、詳細については別途お取引店へご相談ください。決済方法に変更ございません。
外国送金についての相談は、もう店頭ではできなくなるのか。	サービスに応じて以下のご連絡先へご相談ください。 ・お申込みについて：お取引店またはご来店予定店（外為取扱店） ・あしぎん法人インターネットバンキング：お取引店
送金申込みから発信日までは今までと変わるのか。	外国送金 WEB サービスをご利用の場合は、申込日から 3 営業日以降の発信となります。 あしぎん法人インターネットバンキングをご利用の場合は、発信日の変更はございません。
現在、あしぎん法人インターネットバンキングを利用しているが、送金依頼の入力方法は変わるのか。	受取人さまのご住所等に関しまして、一部変更が必要となる見込みでございます。 変更内容の詳細については開発中のため、未定の部分がございます。詳細が確定次第、改めてご案内申し上げます。